

研修会 事例報告

事例報告 (3)

Knowledge Workerを導入して

世 蔵 口 程 繁定 繁乃

当院では平成18年よりKnowledge Worker (以後KW)を導入している。このシステムは丸善が開発したインターネットを利用した無料の学術情報ナビゲーションシステムである。このサイトでは当該施設の購読雑誌タイトルが一覧表示され、それぞれ冊子体の蔵書期間、オンライン化の有無が掲載されている。オンライン化されている雑誌はここからリンクされ、本文を閲読することができる。

導入から1年半が経過したので、職員にどれだけ浸透し活用されているのかを、院内グループウェアのアンケート機能を利用して調査した。対象者は医師125名とコメディカル125名で、回答者は医師11名、コメディカル30名と低い結果になったが、おおまかな傾向として把握することにする。

KWを知っている人は37%、そのうち利用したことのある人は約半数という結果から、まだ十分浸透していないことが伺える。使いにくいと感じているのは回答者の約40%で高齢者が多い。

電子ジャーナルについては、年齢層に関係なく便利だと感じている人が49%、どちらでもないが49%、2%の人が便利だと思っていない。

以上、電子ジャーナルは利用するがKWはあまり利用されていないことがわかった。今後更なるインフォメーションと分かりやすいマニュアル作りが必要だと考える。

SHIGESADA Shigeno

広島赤十字・原爆病院 図書室

hi-tosyo@hiroshima-med.jrc.or.jp

